

コミュニティ・スクールだより

目指す子供像:もっと課題を解決したいと考え、自ら行動する菊東学舎の子

第3回菊東学舎学校運営協議会を開催!!

菊東学舎学校運営協議会を六郷小学校で開催しました。今回の協議会は、本年度のまとめの会ということで本年度の成果と課題、次年度の計画について話し合いました。

運営協議会委員の皆様が学校や子供たちのことを考えて積極的に意見や考えを出してくださり、とてもうれしく思いました。協議会を通して学校が地域に支えられているありがたさを感じるとともに、学校や地域が困っていることや願いなどを明確にすることができました。



【菊東学舎の学校評価について】

菊東学舎では、重点目標「主体性向上」に向け、「授業に主体的に取り組んでいる」「みんなで何かをするのは楽しい」の2項目に絞り、強肯定(強くそう思う)60%以上を目指して取り組みました。結果、「みんなで何かをするのは楽しい」は各校とも60~80%の高評価でした。しかし、「授業に主体的に取り組んでいる」は目標に届きませんでした。理由としては、教員や子供、保護者が主体とはどんな姿勢や態度なのかを具体的にイメージできていなかったことが考えられます。そのことから客観的な評価ができなかったと思われます。来年度は、主体性の姿や態度のイメージを共通理解して取り組みます。

【成果】

- ・これまでは、学区の学校のことしか分からなかったが、中学校区に広げたことにより他校や子供の様子を知ることができた。
- ・六郷地区まちづくり協議会と六郷小学校がコラボして「六郷ふれあいフェスタ」を共同開催することができた。園児から高校生までがフェスタに参加し、約千人以上の保護者や地域の方が来場する盛況ぶりだった。地域の方や地元企業が講師として授業や活動に入り学習や交流を深めることができた。

【課題・計画】

- ・保育園やこども園を含め小中学校とどのように関わり、どう支援していくか。
- ・得意なことや支援できそうなこと等の人材リストを作成する計画がある。
- ・地域のイベント等に小中学生の参加人数を増やす。
- ・地域学校協働活動を前進させていく。
- ・学校運営協議会の話し合いが、協議の場や話し合いの場で終わることなく実効性あるものにする。

園芸ボランティアさん、ありがとうございました 菊東中

菊川東中学校では、園芸ボランティアさんに「ありがとう」の気持ちを伝える会を行いました。園芸ボランティアさんは土づくり、苗植え、水かけ、草取り等を毎日学校に来てやってくださいました。暑い日や寒い日にも学校に足を運び、花の世話をしてくださいました。時には園芸委員会や特別支援学級の生徒と一緒に花壇の準備もしてくださいました。お陰でいつもきれいな花が咲いていました。園芸ボランティアの皆さん、ありがとうございます。



高岡さん、ありがとうございました 河城小

潮海寺にお住まいの高岡修さんが母校の河城小学校に遊具や演台、ポータブル型放送機器、テント等を寄贈してくださいました。

高岡さんに感謝の気持ちを伝える会を開きました。高岡さんから「小学校のころは遊具で遊べなかったので、新しい遊具でたくさん遊んで体力をつけてください。」という励ましの言葉をいただきました。

その後、新しくなったブランコ、雲梯、登り棒、登り綱、一輪車練習スタンド、低鉄棒の完成を祝うテープカットを行いました。

1年生と6年生が遊び初めをしましたが、どの子も新しい遊具に夢中で仲良く楽しく遊びました。「楽しかった」「ありがとうございました」と個々に喜びや感謝の気持ちを伝える姿も見られました。後日、河城保育園の年中と年少の園児も遊具で遊びました。



菊川市の公園をきれいにしよう 六郷小6年生

六郷小学校6年生は総合的な学習の一環として、みんなが住みたくなるまちにするために、菊川市内の公園の落ち葉やゴミを拾いました。子供たち自らが市役所に連絡をし、仲間を募って活動をしました。当日は、20名ほどの参加者が集まり、落ち葉やごみを袋に詰めて公園をきれいにしました。

